

## みどころ：八角塔屋

この階段は、旧開智学校校舎の屋上にある八角形の塔に通じている。塔の窓の上部には、講堂の中央にある窓と同じように、色ガラスがはめ込まれている。この塔に吊るされた鐘は、授業の開始と終了を知らせるために鳴らされたものである。塔の天井は、当初は他の部分の天井と同じように紙で作られていたが、1964年の移転に伴い、木製の板張りに変更された。

このような屋上塔屋は、明治初期に建てられた洋館によく見られたものである。当時、建築家は塔を西洋建築の象徴とみなしていた。長野県にある旧山辺学校と旧中込学校の建物にも、同じような塔が見られる。